

会議録（案）

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 令和3年度第7回（R2.6.7～R4.6.6）
開催日時	令和4年1月19日（水曜日） 午後7時から午後8時30分まで
開催場所	協働コミュニティ課市民活動推進係より配信
出席者	委員：浅見委員、稲葉委員、寺澤委員、秦委員、吉田委員 事務局：福田係長、藤野主査
議題	1 情報誌28号について 2 企画事業について 3 令和3年度第6回企画運営委員会会議録（案）の承認 4 その他（次回開催日程ほか）
会議資料	1 令和3年度 男女平等推進センター企画講座 提案（1月12日更新） 2 令和3年度 男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書（1月12日更新） 3 令和3年度第6回会議録（案）
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会議内容	
○会議内容 《開会》これより令和3年度第7回企画運営委員会を開催する。 事務局：本日の委員会の人数の確認と会の成立について、8人中5人出席となり、委員会は成立とする。 1 情報誌パリティ28号念校データについて 事務局：事前にご提案いただいた箇所と、事務局より再度検討していただきたい箇所についてご意見伺いたい。 委員：了承する。 事務局：2ページのリード文について、主語を入れた方が伝わるのではないかと構成担当より提案があった。 委員：主語を入れると、誰にとってか特定されてしまう気がする。それぞれが、感じてほしい問題なので、向き合うことの前に「自分自身と」を追加してはどうか。 委員：了承する。 事務局：その他、ご意見をどうぞ。 委員：3ページの表の文書について、語尾を統一したほうがいい。 事務局：文章は、ですますにしている。表の中は、言い切りとですますが混在している。どちらに統一するか。 委員：表の中は、言い切りの文がいいと思う。 委員：了承する。 委員：タイトルの「文化」に違和がある。その他の枠にして、右左を入れ替えてはどうか。 事務局：「e t c」はどうか。 委員：了承する。 委員：「家族」と「e t c」の位置を入れ替えた方がいいと思う。	

委員：了承する。

委員：今号は、イラストや図が多く読みやすいと感じた。これからの号はこのような配置にできるのか。

事務局：契約時の仕様書に、基本の文字数を記載している。必要に応じて、デザイン、レイアウトを行い、写真、イラスト等を使用なっている。基本の文字数に沿って初校を提供している。

委員：来年度の契約は、基本の文字数を減らせるのか。初校の段階で、イラストが入った原稿が望ましいと思う。

委員：了承する。

事務局：次年度は、仕様書を再検討する。

2 企画事業について

委員長：企画案7番の説明を。

事務局：市報・HPの掲載内容について、感染状況によってオンライン講座に変更の可能性を記載する。現時点では、講師の意向もあり対面講座を考えている。他は、前回と同様で進んでいる。

委員長：企画案8番について説明を。

事務局：担当委員が欠席のため、事務局から説明する。

講座の開催日が決定した。オンライン講座の内容としては、講師の話を聞いているだけでなく、実際に声を出して行う参加型の講座を考えているとのことである。

オンライン会議への参加機会が増えているので、良いタイミングだと思う。

事務局としては、講師と打合せを開始した。

委員長：9番について説明を。

委員：講師は確定しているので、開催日程が決まれば内容を交渉する。

委員長：10番について説明を。

事務局：講師候補に打診を行ってくださった委員によると、日程次第で応じてくださる意向とのことである。

委員長：講座は、どのような方を対象と考えているか。

委員：発達障害のお子さんに係る基礎的なことなどを基に、講師と相談していきたい。

委員：実際に発達障害のお子さんを持つ親向けではなく、周りの大人に参加して欲しいと考えて提案した。子どものクラスに、発達障害かなと感じるお子さんがいる。どのように接したら皆にとって良いクラスになるかと考えた。同じように考えている親も多いと思う。

委員：無関心な周りをどう巻き込んでいくかが課題だと思う。みんなで上手くやっていくための正しい知識を知り、理解することで良い方向に進んで欲しい。他人事と考えずに、多くの方に構えずに聞いてもらえるような講座になったらいいと思う。

委員：呼びかけ方として、発達障害のお子さんの理解に周りの大人たちが学ぶ講座のような案内がいいと思う。この講座から、スタートして興味を持ってもらえるようにしていきたい。

委員長：それでは、スケジュールと内容について、4月以降担当委員と講師、事務局で詰めていく。

委員：了承する。

事務局：開催時期については、次年度になり実行委員と講師の予定で調整したい。

委員長：次年度の、スケジュールはどのように組むか。

事務局：次年度は、企画運営委員の改選となる。2名の委員の方が、4期継続となり規約上終了となるので、改選を行う。任期が切れる前の5月、6月に講座開催していただきたい。

委員：二人目のベビープログラムを考えている。次回、提案していく。

委 員：了承する。

委員長：それでは、次年度の継続予定の委員の講座は、7月以降で調整する。

委 員：了承する。

事務局：6月の週間事業について、ご提案をいただきたい。

委員長：次回の委員会までに、各自提案を考えてほしい。

委 員：了承する。

3 令和3年度第6回企画運営委員会会議録（案）の承認

委員長：修正箇所はあるか。

委 員：3箇所の指摘あり。

委員長：指摘の箇所を修正し、令和3年度第6回企画運営委員会会議録を承認する。

4 その他（次回開催日程等）

事務局：第8回委員会は、2月18日金曜日19時からオンラインで開催予定である。

委 員：了承する。

委員長：では、本日は終了とする。ありがとうございました。

《閉会》